

令和6年度事業報告

1. 概要

スポーツ安全保険の加入者数は、学童保育、中学校部活動地域展開での加入者増や競技団体での一括加入もあり、前年度より 168,501 人増(+2.2%)の 7,740,046 人となった。

加入区分別では子どもの区分(A1・AW)で約 16 万人増加して全体の加入者数増を牽引した。

スポーツ活動等に対する普及振興事業のうち、普及奨励助成事業については、対象とする活動の範囲を拡大し、令和6年度は計 196 活動に助成した。

2. 補償事業

(1) スポーツ安全保険等の加入状況

① スポーツ安全保険の契約締結と加入受付処理

令和6年度スポーツ安全保険に関する契約を、引き受け損害保険会社(8社)と令和6年4月1日に締結した。年間を通じて加入受付処理を行い、以下の通りの加入状況となった。

〈令和6年度スポーツ安全保険の加入状況〉

区 分		令和 6 年度	前年度	差引増減	
子 ど も		A1	4,427,909	4,263,913	+163,996
		AW	161,071	164,319	△3,248
大 人	文化活動等	A2	349,014	357,168	△8,154
	スポーツ活動 (64 歳以下)	C	2,165,537	2,146,093	+19,444
		CW	5,515	4,908	+607
	スポーツ活動 (65 歳以上)	B	626,128	630,435	△4,307
		BW	1,461	1,355	+106
全 年 齢		D	3,411	3,354	+57
合 計 (人)		7,740,046	7,571,545	+168,501	
団体数 (団体)		218,677	221,100	△2,423	

② スポーツ・文化法人責任保険の契約締結と加入受付処理

令和6年度スポーツ・文化法人責任保険に関する契約を引き受け損害保険会社(8社)と令和6年4月1日に締結した。年間を通じて加入受付を行い、令和6年度は 398 法人(前年度対比 32 法人増)が加入した。

(2) スポーツ安全保険の普及促進等

① 中学校部活動地域展開への対応

各自治体における地域展開の進捗に適切に対応し、補償の漏れが発生しないようスポーツ安全保険の活用提案を行ったほか、スポーツ普及奨励助成事業(中学校等の放課後活動)との連携を行った。

② 普及促進資料の作成、配布

スポーツ安全保険のあらまし、しおり、ポスター、チラシ(中学校部活動地域展開、放課後児童クラブ等)等の普及促進資料を作成のうえ、全国の各加入団体・関係団体に配布したほか、公設体育施設や公民館等に備え付け、掲示を行った。作成物には QR コードを貼付し、WEBでの参照を誘導した。

③ Web による普及広報

普及広報の主たる媒体を Web とし、協会ホームページや各 SNS の公式アカウントを通じたタイムリーな情報提供を行った。また、関係団体 Web サイトへのバナー広告や新年度加入手続き時における Web 広告を実施し、認知度向上を図った。

④ 各関係団体を通じた普及広報

以下団体等を通じ、スポーツ安全保険等の普及促進の広報を実施した。

- ・公益財団法人日本スポーツ協会
- ・公益社団法人全国スポーツ推進委員連合
- ・各都道府県スポーツ協会

⑤ 一部自治体の紙加入(特例措置適用)の終了

一部自治体での紙加入については、各自治体での体制が整ったことから、令和 6 年度末にて終了することとし、Web 加入手続きへの完全移行を図った。

3. スポーツ等活動の安全指導及び事故防止に係る事業

(1) 「第7回ジュニアスポーツフォーラム」の開催

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団及び日本スポーツ法学会と共催で、今後のジュニアスポーツ及び生涯スポーツの推進、ジュニア期のスポーツとその指導者の在り方等について、令和 6 年 6 月 16 日にフォーラムを開催した。

(236 名(オンライン受講含む。)参加)

(2) 総合型地域スポーツクラブ連携支援

中学校部活動地域展開における総合型地域スポーツクラブの役割を念頭に、以下の事業を実施した。

① 動画の制作

中学校部活動地域展開に向けて準備中・検討中のクラブ向けに実際の事例を基に、取り組みを進めていく上で大切な 3 つのステップを紹介する動画を制作し、YouTube、協会ホームページでの配信を行った。

② リスクマネジメントセミナーの実施

「スポーツリスクマネジメントセミナー～みんなが主役！社会の多様化と安全・安心なクラブマネジメント～」と題した Web セミナーを、令和 6 年 12 月 20 日に実施し、部活動の地域展開・地域クラブ活動移行により多様化する活動に対する安全配慮や、部活動に限らず参加者一人ひとりに合わせた適切な運営を行うために必要となる知識の提供を行い、併せてスポーツ安全保険の説明を行った。(984 名参加)

(3) 安全指導・事故防止に係るコンテンツ等の制作、配信

スポーツ活動等における安全・事故防止に関するコンテンツとして「今日からできるスポーツセイフティー教室」等をシリーズ化して制作し、SNS にて継続的に発信を行った。

また、スポーツ安全保険加入者専用のチームアプリである「スポあんアプリ」を開発し、各加入者がいつでもどこでも閲覧できるよう、安全等に関するコンテンツの充実を図った。

放課後児童クラブ等における安全計画策定が令和 6 年度より義務化されたことを踏まえ、学童保育における安全対策に関する動画を制作、全国の自治体へ配布するとともに、要請に応じた追加配布や Web で広報し、各事業所における安全計画策定を支援した。

4. スポーツ活動等に対する普及振興事業

(1) 「生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2025」の開催

生涯スポーツの振興を目的とした「生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2025」をスポーツ庁及び生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会との共催により令和 7 年 2 月 7 日に石川県金沢市にて開催した。(スポーツ指導者等485名参加)

(2) スポーツ活動等普及奨励助成事業

スポーツ活動や中学校部活動地域展開等の助成事業に加え、大学におけるスポーツ活動・文化活動支援の分野を新設し助成事業の拡大を図るとともに、助成団体の要望等を踏まえ、活動開始時期の改善やスポーツ助成における申請対象団体の条件緩和を行った。

令和 6 年度は、参加人数減少等のため中止となった3活動を除く196活動に対し、115,737,920円を助成した。

① スポーツ活動への助成(助成数:70)

全国、ブロック又は県内全域規模で実施するスポーツ活動の振興に資する活動

② 文化活動、社会教育活動への助成(助成数:29)

全国、ブロック又は県内単位で実施する文化活動、社会教育活動の振興に資する活動

③ 中学校等の放課後活動への助成(助成数:36)

・放課後活動振興モデル事業

国及び地方公共団体の政策等を踏まえ、地方公共団体と小・中学校及び関係団体等とが連携・協力して、部活動地域展開等放課後活動を先導的・計画的に推進するためのモデルとなる活動

- ・中学校部活動地域連携・移行普及事業

中学校部活動地域展開に向けて、中学生が各地域で多様な活動に親しむ機会を提供する活動

④ 大学におけるスポーツ活動・文化活動振興への助成(新規、助成数:49)

- ・地域スポーツ・文化活動振興モデル拠点事業

国及び地方公共団体の政策等を踏まえ、大学単独又は地方公共団体及び関係機関等と連携・協力して、地域における各年齢層のスポーツ実施率の向上や文化活動への参加促進に資するモデルとなる活動

- ・大学サークル活動等支援事業

大学生が大学の各種公認サークル等において、安全にスポーツ活動、文化活動へ参加できる機会を提供する活動

⑤ 大学災害ボランティア活動支援事業(助成数:12)

大学が組織的に災害救助法に適用された適用地域や当該地域の被災者への支援活動等として行うボランティア活動